

令和6年度 環境課研修

脱炭素社会の実現に向けて

令和7年2月

株式会社ナレッジリーン

研修内容

- 00 研修の目的
- 01 温暖化の現状
- 02 県の温暖化対策の目標
- 03 脱炭素を進めるための取組(職場)
- 04 脱炭素を進めるための取組(個人)

研修内容

00

研修の目的

01

温暖化の現状

02

県の温暖化対策の目標

03

脱炭素を進めるための取組(職場)

04

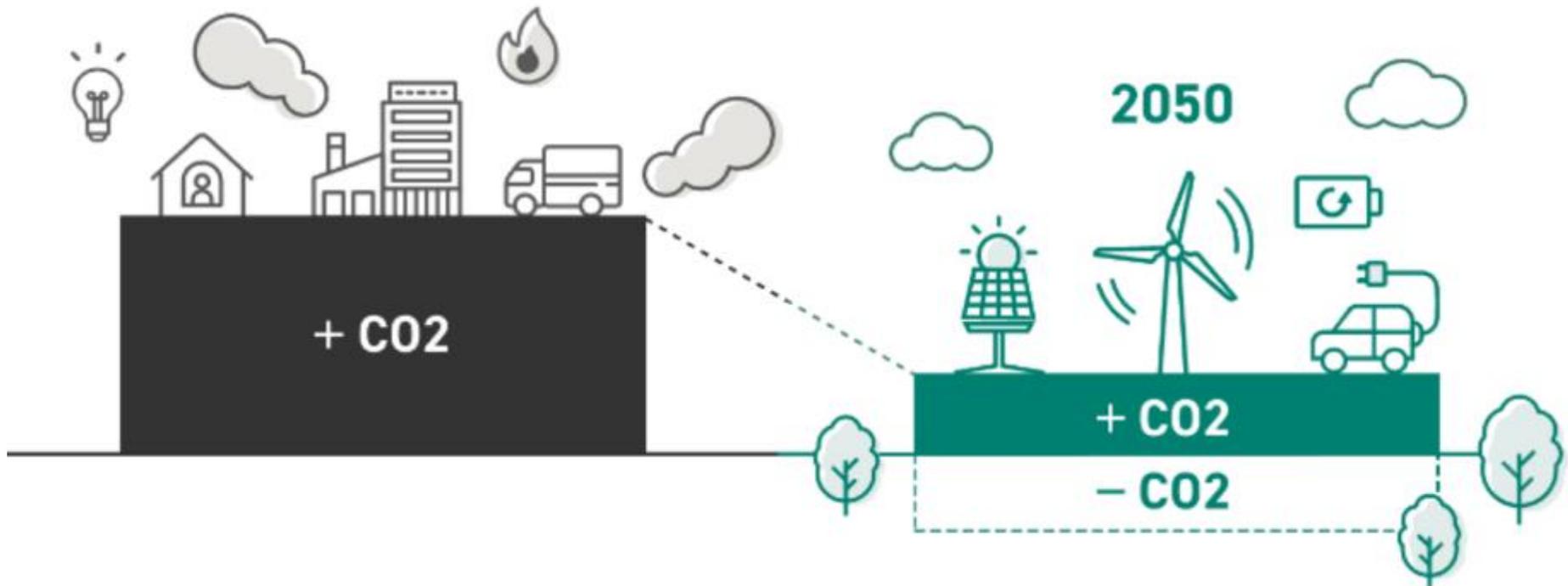
脱炭素を進めるための取組(個人)

研修の目的

脱炭素、カーボンニュートラルとは

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること（温室効果ガス排出実質ゼロ）

⇒2050年に向けて排出量の大幅な削減、吸収量の確保が重要



研修内容

00 研修の目的

01 温暖化の現状

02 県の温暖化対策の目標

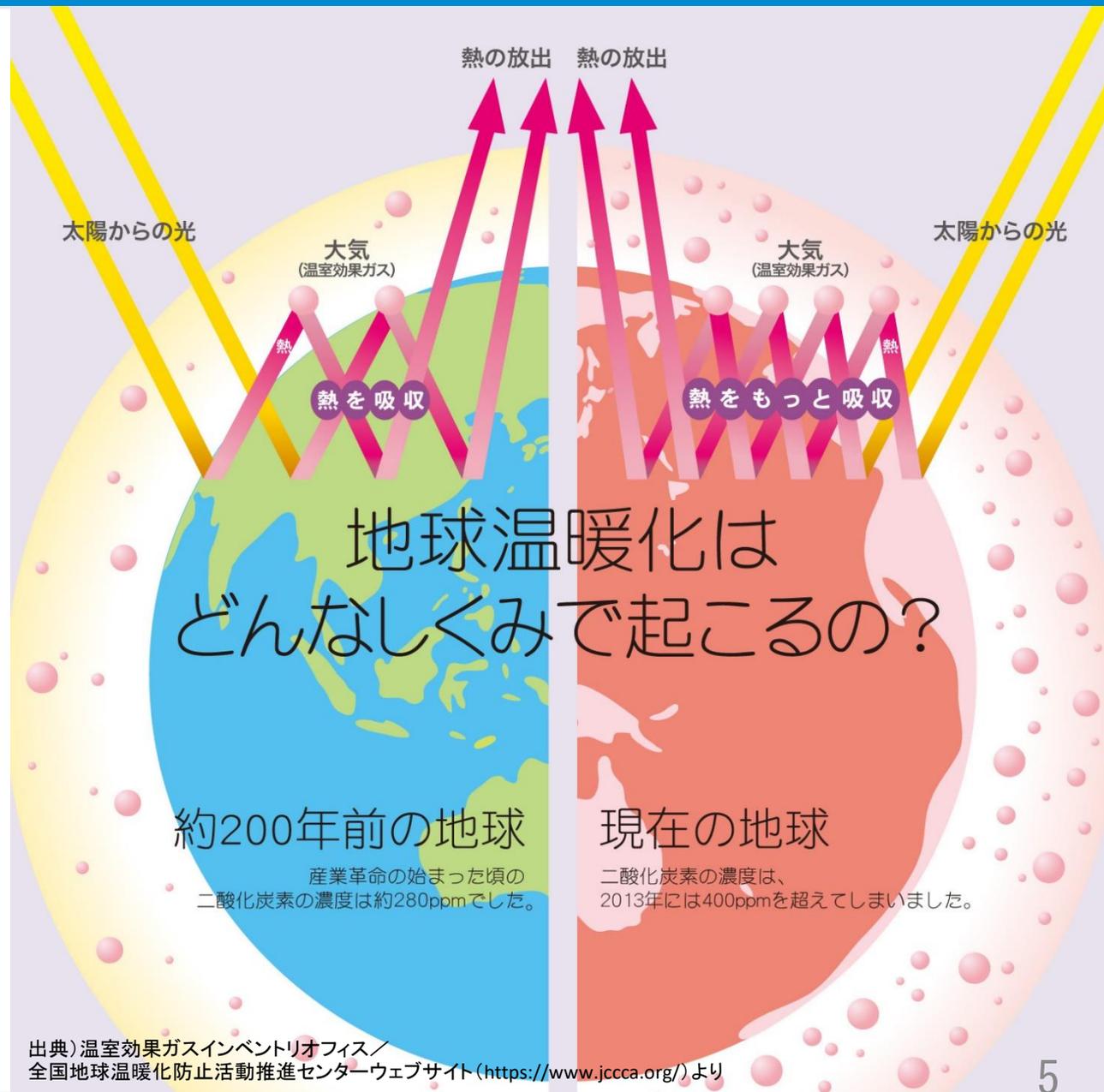
03 脱炭素を進めるための取組(職場)

04 脱炭素を進めるための取組(個人)

地球温暖化とは

地球温暖化とは

人間の活動によって
温室効果ガスの排出
が増え、
熱が逃げにくくなる
状態



温室効果ガスとは

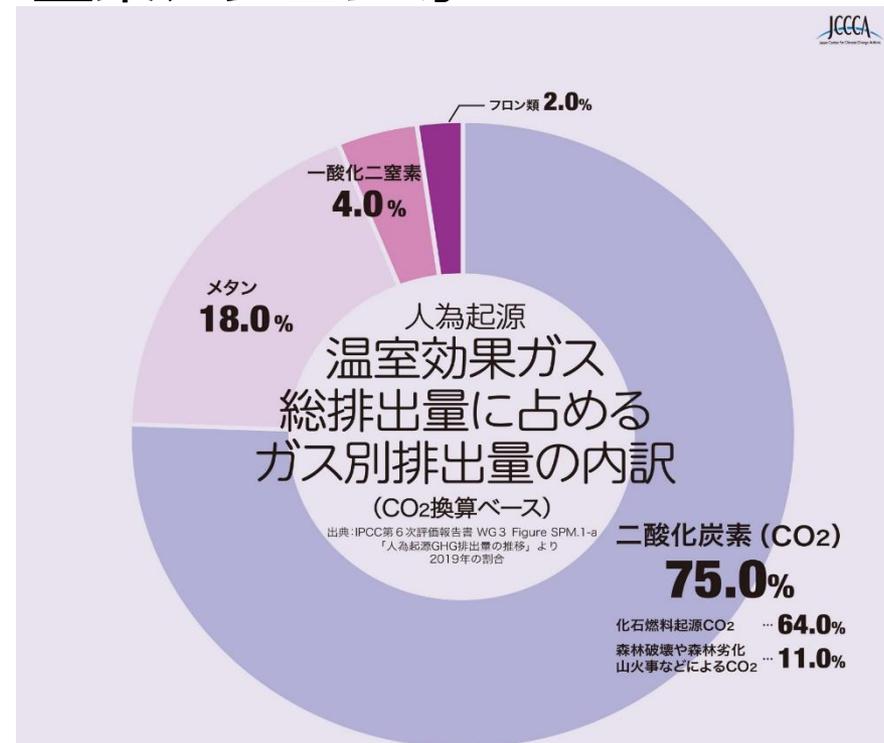
温室効果ガスとは

- 自然に存在する温室効果ガス
水蒸気、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、オゾン等で構成
- 人為的に発生する温室効果ガス
二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロン等



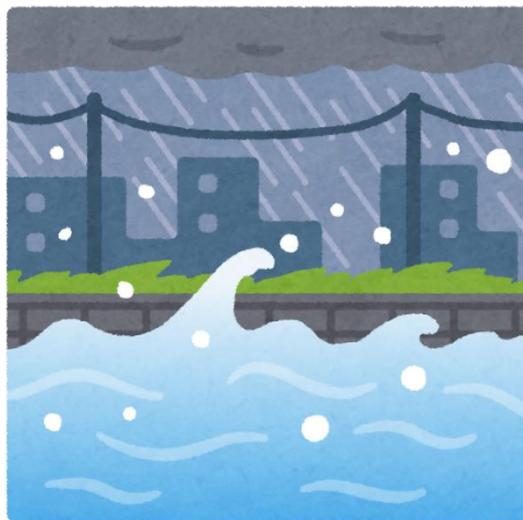
これらの濃度が上がると温室効果がより強くなり地上の温度が上昇

量で見ると二酸化炭素が最も多く温暖化に影響を与えている



身近な気候変動による影響

- 35℃以上の猛暑日の急増、熱中症による救急搬送者数の増加
- 記録的な大雨によるがけ崩れや住宅浸水
- 高温によるコメやミカンなどの品質低下 など



気候変動により既に起きている影響

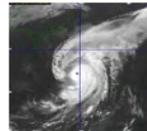


気候変動による影響

- 人間活動が主に温室効果ガスの排出を通して地球温暖化を引き起こしてきたことには疑う余地がなく、1850～1900年を基準とした世界平均気温は2011～2020年に1.1℃の温暖化に達した（IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の第6次統合報告書（2023年3月））
- 既に気候変動による影響は様々生じており、地域の暮らしが脅かされている
- 将来、年平均気温や海面水温は更に上昇することが予測されている（2023年の年平均気温は観測史上最も暑い年）

気象災害

令和元年 台風19号



令和元年台風19号
（ほぼ6時活外画像、気象庁提供）

大型で強い勢力で関東地域に上陸。箱根町では、総雨量が1000ミリを超える。

令和2年 7月豪雨



令和2年7月豪雨
大分県日田市の船が沈没

活発な梅雨前線が長期間停滞し、広い範囲で記録的な大雨。熊本県を中心に甚大な被害が発生。

令和4年 台風14号

大型で非常に強い勢力を保ったまま鹿児島県に上陸。広い範囲で暴風となったほか、高潮による被害も発生。

令和5年 梅雨期の大雨

6月初めは梅雨前線が本州付近に停滞し、東・西日本の太平洋側で線状降水帯が相次いで発生。167地点で24時間降水量が6月としての1位を更新。

農林水産業

高温による生育障害や品質低下

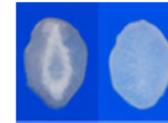


図 水稲の「白米熟粒」(左)と「正常粒」(右)の断面
（写真提供：農林水産省）

自然生態系

サンゴの白化ニホンライチョウの生息域減少



図 サンゴの白化
（写真提供：環境省）

健康 (熱中症・感染症)

熱中症による死亡者数の増加、デング熱の媒介生物であるヒトスジシマカの分布北上



図 ヒトスジシマカ
（写真提供：国立感染症研究所
昆虫医学部）

気候変動問題は喫緊の課題

県の気候の将来予測

県の気候の将来予測 (20世紀末との比較)

<現時点を超える追加的な地球温暖化
対策を取らなかった場合>

- 年平均気温の将来予測 → **21世紀末には約4℃上昇**

横浜市の年平均気温は現在の種子島（鹿児島）とほぼ同程度に！

※現在の年平均気温の平年値 横浜：15.8℃、種子島：19.6℃

- 猛暑日の将来予測 → **21世紀末には約40日増加**
(猛暑日：最高気温が35℃以上の日)

真夏日、夏日、熱帯夜の日数は、約70日増加

- 滝のように降る雨の発生頻度の将来予測 → **21世紀末には約2倍**
(滝のように降る雨：1時間降水量50mm以上)

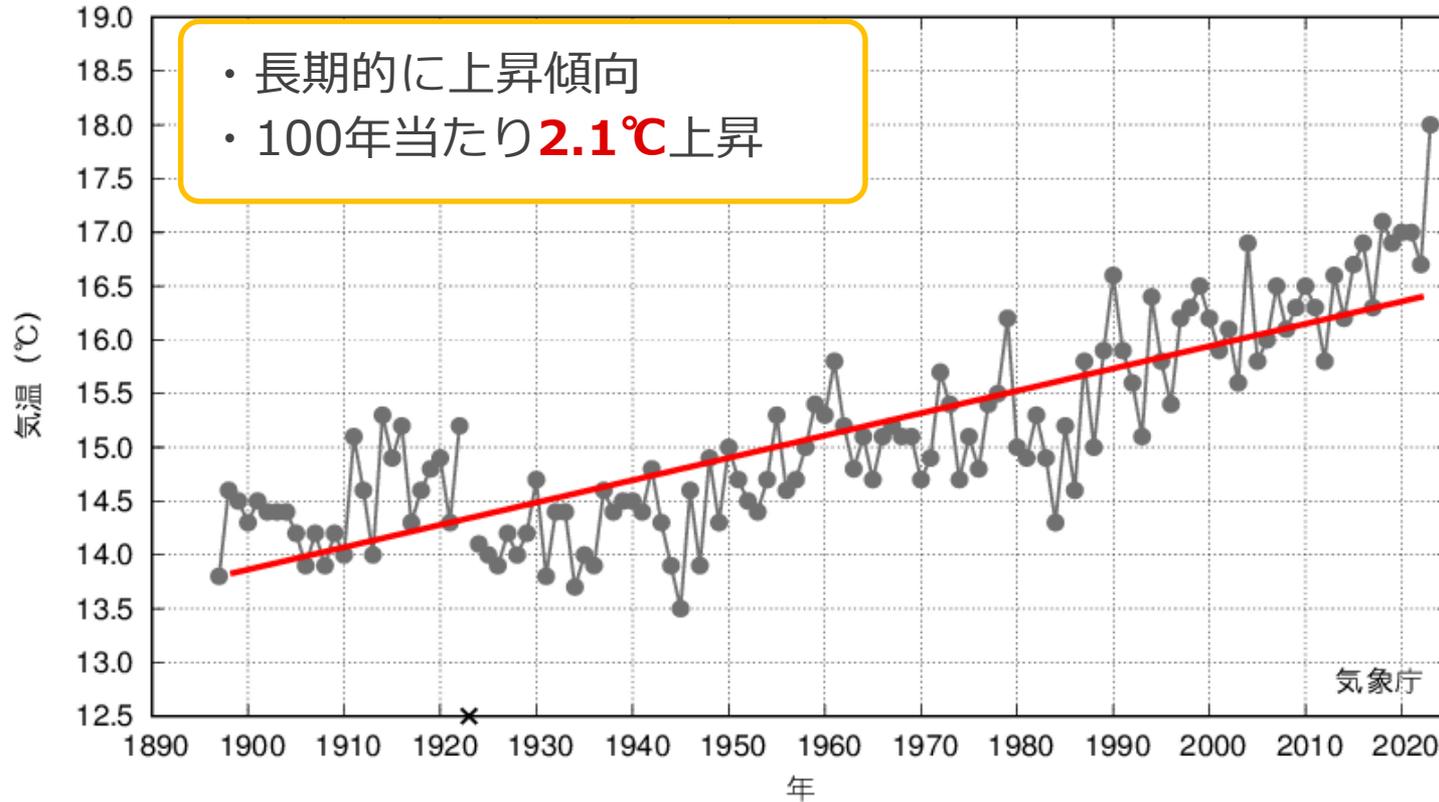
一方で、降水の無い日も増加する

出典：気象庁「地球温暖化予測情報第9巻」（RCP8.5のシナリオで計算）を基に
横浜地方気象台が2018年にまとめた「神奈川県21世紀末の気候」より。
気候予測モデルが再現した20世紀末の気候と気候予測モデルによる21世紀末
の気候の予測結果の比較

県内の気温の推移

県内年平均気温の推移

横浜 年平均気温 1897-2023年



2024年も県内は記録的な暑さとなった。

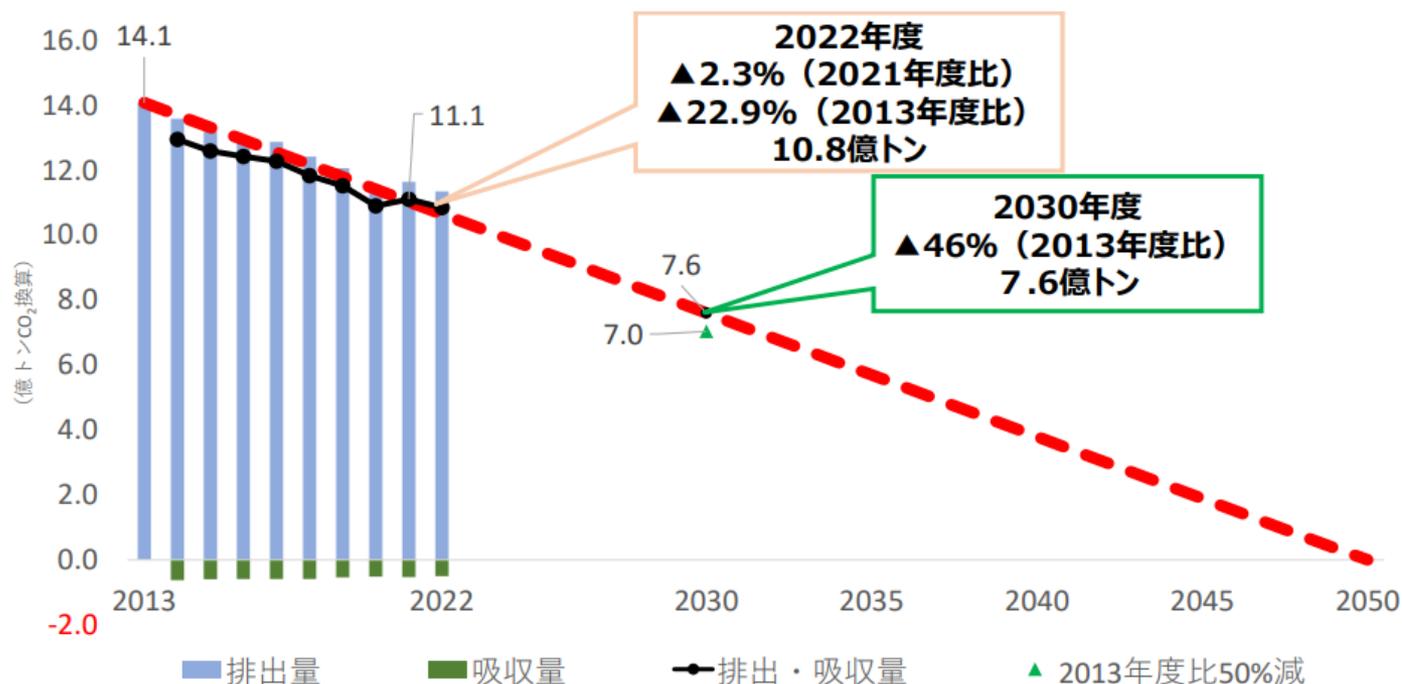
- 7月から10月の月平均気温は全5地点で歴代1位を記録
- 日最高気温の歴代最高を更新した地点・月：辻堂（8月）、小田原（7月、9月、10月）、三浦（8月）
※小田原の7月は、歴代1位、2位を更新。

日本の温室効果ガス排出量の推移



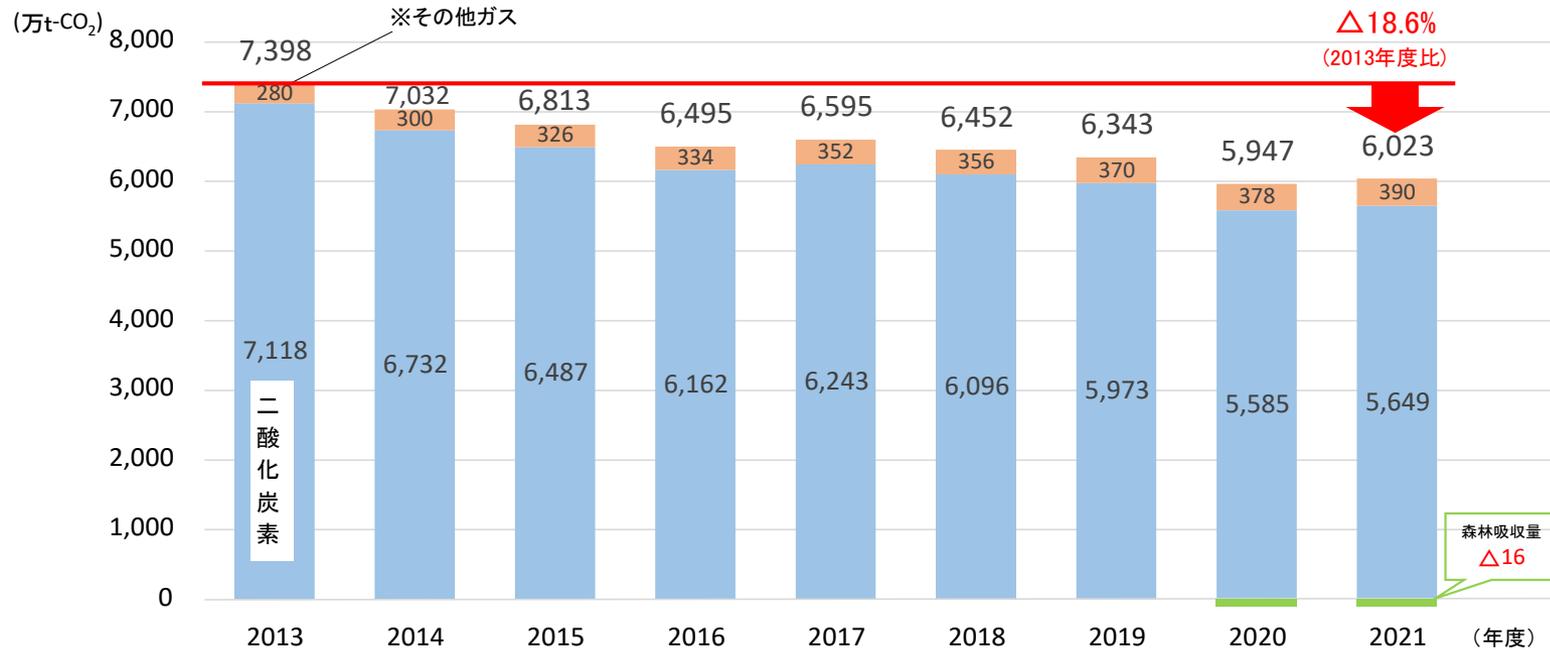
2030年度目標及び2050ネットゼロに対する進捗

- 2022年度の我が国の温室効果ガス排出・吸収量は約10億8,500万トン（CO₂換算）となり、2021年度比2.3%減少（▲約2,510万トン）、2013年度比22.9%減少（▲約3億2,210万トン）。
- 過去最低値を記録し、オントラック（2050年ネットゼロに向けた順調な減少傾向）を継続。



県内の温室効果ガス排出量の推移

県内の温室効果ガス排出量（推計値）



- ・ 温室効果ガス排出量は、2011年度以後、火力発電の発電量増加により大幅に増加
- ・ 2013年以降は、主に省エネの取組や電力の低炭素化の進展により減少傾向

※ その他ガス：メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素

世界の動向

パリ協定

@2015年 COP21 (国連気候変動枠組条約第21回締約国会議)

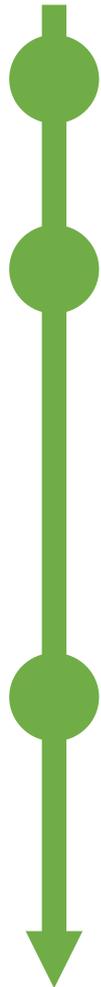
世界共通の目標として、産業革命前からの地球平均気温の上昇を**2℃より十分下方に保持**。
また、**1.5℃に抑える努力を追求**

パリ協定の努力目標を達成するためには、
2050年頃までに脱炭素の達成が不可欠

日本を含め150を
超える国等で表明

2050年脱炭素化を目指すことが世界の潮流

国内の動向



2020（令和2）年

2050年カーボンニュートラル宣言（10月）

2021（令和3）年

2030年度までの温室効果ガス46%削減、
さらに50%削減の高みに向け挑戦を続ける
ことを表明（4月）

地球温暖化対策推進法の改正で「2050年の
脱炭素社会実現」位置付け（6月2日公布）

2025（令和7）年

2035年度までに温室効果ガス60%削減、
2040年度までに温室効果ガス73%削減を
目指すことを温暖化対策計画に明記（2月）

研修内容

00 研修の目的

01 温暖化の現状

02 県の温暖化対策の目標

03 脱炭素を進めるための取組(職場)

04 脱炭素を進めるための取組(個人)

緩和策と適応策

「緩和策」と「適応策」両方に取り組むことが重要

緩和とは？

原因を少なく
MITIGATION

適応とは？

影響に備える
ADAPTATION

2つの 気候変動対策

緩和策の例



適応策の例



気候変動による人間社会や自然への影響を回避するためには、温室効果ガスの排出を削減し、気候変動を極力抑制すること（緩和）が重要です。

緩和を最大限実施しても避けられない気候変動の影響に対しては、その被害を軽減し、よりよい生活ができるようにしていくこと（適応）が重要です。

本県の対応

- ▶▶ 2019年 「2050年脱炭素社会」の実現を表明
- ▶▶ 2020年 「かながわ気候非常事態宣言」 (県民の皆様に気候変動問題を「自分事」として捉えてもらうため宣言)
- ▶▶ 2021年 県地球温暖化対策推進条例を改正し2050年脱炭素社会の実現を明記
- ▶▶ 2023年2月 「2030年度までに、温室効果ガス50%削減」を表明

2024年3月

神奈川県地球温暖化対策計画を全面改定

温暖化対策計画の目指すべき姿、基本方針

2050年の目指すべき姿、基本方針

2050年の目指すべき姿

- 2050年時点では、人々の生活様式の**デジタル化が進む**ほか、移動や生産プロセスの電化などの新たな技術サービスの活用により、**社会の在り方が大きく変化する**ことが想定される。
- こうした中、**原子力発電に過度に依存せず、安全で安心な再生可能エネルギー等の導入**が進み、エネルギーを安定的に無駄なく利用できる、エネルギーの地産地消の環境が整うなど、**脱炭素で持続可能な社会**が実現することを目指す。

基本方針

- 未来のいのちを守るため、脱炭素社会の実現に向けて、多様な主体が気候変動問題を「**自分事化**」し、**オールジャパン・オール神奈川**で緩和策と適応策に取り組む。

温暖化対策計画の目標

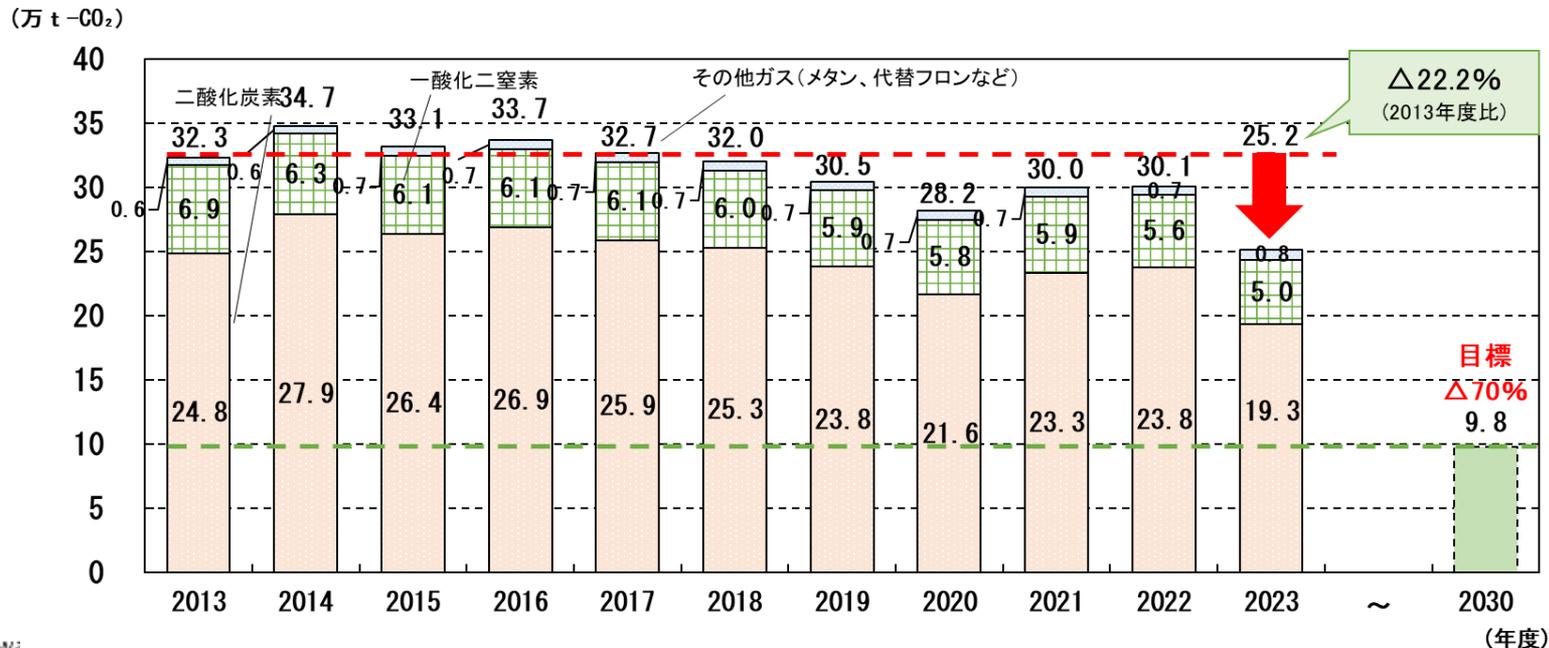
温室効果ガス排出量の削減目標等

	現状値	目標
県内の温室効果ガス削減目標	2021年度 △ 18.6% (2013年度比)	● 2030年度 △50% (2013年度比) (参考) 国の目標: △46% さらに、50%の高みに向け挑戦 ● 2050年脱炭素社会の実現
県内の再エネ設備導入目標	2022年度 176万kW (うち太陽光 107.9万kW)	2030年度 270万kW (うち太陽光発電200万kW) ※2021年度までの導入量は東日本大震災前の約8倍だが、さらなる導入拡大が必要

県庁の目標、県庁の温室効果ガス排出量の推移

温室効果ガス排出量の削減目標等

	現状値	目標
県庁の温室効果ガス削減目標	2023年度 △22.2% (2013年度比)	2030年度△70% (2013年度比) ※市町村や事業者の取組を促すためにも、温室効果ガスの大規模排出事業者でもある県庁が率先して取り組む！



研修内容

00

研修の目的

01

温暖化の現状

02

県の温暖化対策の目標

03

脱炭素を進めるための取組(職場)

04

脱炭素を進めるための取組(個人)

県庁の温室効果ガス70%削減に向けて、4つの取組を強力に推進

取組1 太陽光発電の導入

(26億5,330万円)

太陽光発電を設置可能な県有施設において、**2030年度までに50%、2040年度までに100%導入**



取組2 再エネ電力への転換

県有施設の使用電力を**2030年度までに100%再エネに転換**



取組3 公用車の電動化

(5億1,160万円)

代替可能な車両がない場合を除き、**2028年度までに100%電動化**



取組4 照明のLED化

(87億9,343万円)

県有施設の照明を**2027年度までに原則LED化**



※金額は令和7年度予算額

これまでも取り組んできたこと

①省エネ対策

②コピー用紙の削減、電子決裁の推進

③グリーン購入の推進

（「グリーン購入基本方針」に基づいて、物品やサービスの購入の際に、環境への負荷が小さいものを優先的に購入）

④環境にやさしいイベント基本方針

（県が主催するイベント等はこれに基づき実施）

※環境マネジメントシステムポータルに資料を掲載

県の率先実行～マイボトル対応の給水スポット導入

スタンドタイプ



卓上タイプ



令和5年6月から令和7年1月末までに、

500mlペットボトル換算で17万本分以上

利用されています！

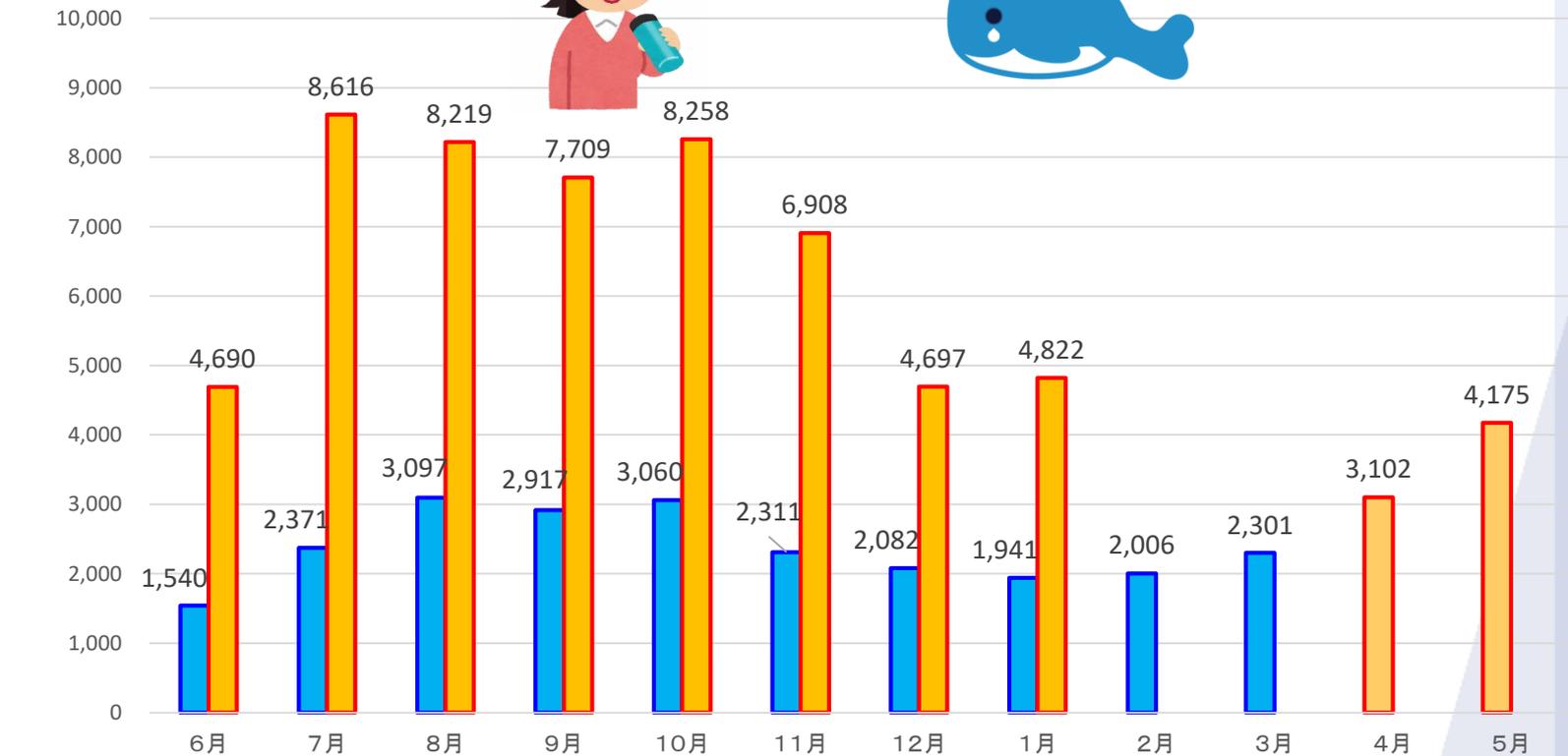
マイボトル・給水機の利用

毎日給水器を使うと飲み物を買わずに済むね!

給水器月別利用量

節約になって良いね♪

単位：ℓ



【デザイン】



飲んだら

3分別



ペットボトル、衣類など

公園のベンチ、燃料など

ボトルtoボトルの社会を目指して

ペットボトルは『3分別』すれば何度でもペットボトルにリサイクルできます。ご協力をお願いします



かながわプラごみ
ゼロ宣言

分別の徹底

3分別の徹底

会議、イベント、自動販売機等で提供するペットボトル

自動販売機の例



回収ボックスは、「缶・ビン」、「ペットボトル・ラベル」、「キャップ」と3種類



3分別された後、梱包される



ペットボトル
材料 20%

卵パック
青果トレイ等 21%

衣類 11%

日用品・文具等 1%

その他の
リサイクル 4%

不十分な分別

自動販売機の例



不十分な分別の例



分別されずに、梱包される



海外での
再資源化量

21%

未把握

22%

街中の投棄量
??

分別の徹底

県庁本庁舎におけるボトルtoボトルの取組

①パントリーでのペットボトルの3分別回収



中間処理
(処理委託)

(選別・圧縮)



職員等にボトル、キャップ、ラベルの**3分別の徹底**を周知

令和4年度から、処理後物は原則としてペットボトル用樹脂に再生するよう廃棄物処理委託契約に追加

県庁本庁舎におけるボトルtoボトルの取組

②自動販売機でのペットボトルの回収



自販機設置者に対し、ボトル(剥離後のラベル含む)とキャップをそれぞれ回収するボックスを設置するよう自販機設置場所賃貸借契約書に規定し、年度終了時にはリサイクル実績の報告を求めている。(令和3年度以降の契約では、回収ボトルの再生利用用途を原則ボトルtoボトルとする旨を追加)

研修内容

- 00 研修の目的
- 01 温暖化の現状
- 02 県の温暖化対策の目標
- 03 脱炭素を進めるための取組(職場)
- 04 脱炭素を進めるための取組(個人)**

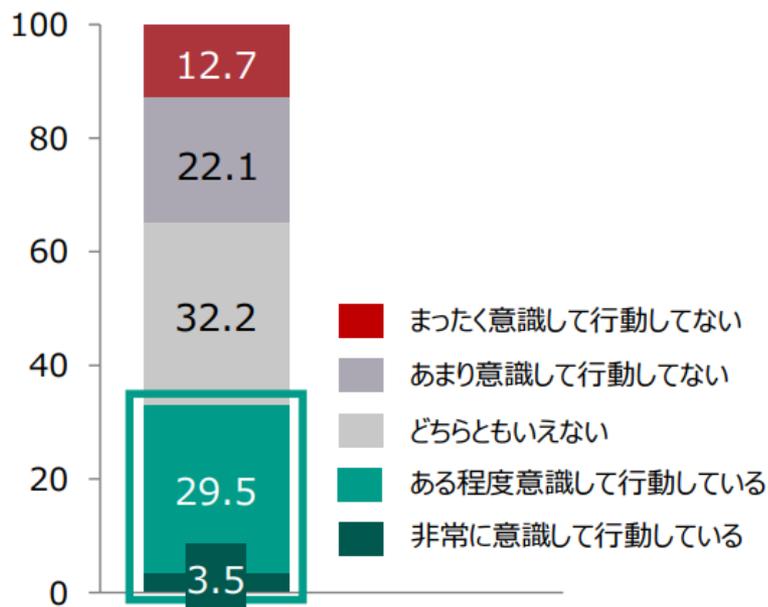
脱炭素への意識について

○ 9割の方々が脱炭素という用語を認知している一方、そのために何をしたらよいか分からないなど、具体的な行動に結びついていない状況にあります。

「脱炭素」という言葉を知っている人は90.8%、
行動に移している人は33.1%

脱炭素について若年層では、「よくわからない」、
「意識・貢献できる瞬間がない」と回答した人が約6割

どの程度脱炭素社会に向けた行動をしているか
(%)



脱炭素社会の実現に向けて取り組むことについて、
正直どのように思うか（とてもそう思う+そう思う）
（10代～20代の回答）

	(%)
正直、よくわからないので、やるべきことを決めてくれたら従う	59.4
正直、意識・貢献できる具体的な瞬間がない	58.5
正直、自分一人でやっても変わらない	56.9
正直、取り組むモチベーションが続かない	50.2

出典：博報堂「第二回 生活者の脱炭素意識&アクション調査」～2022年3月調査結果～

太陽光発電の導入

脱炭素社会の実現に向けて「私たちができること」があります!

脱炭素についてはこちら
「かながわ脱炭素ポータルサイト」

今こそ 太陽光発電

太陽光発電は、発電時にCO₂を排出せず、光熱費も削減できます。地球にもおサイフにもやさしい太陽光発電! 補助金など県の支援制度を活用して太陽光発電設備を設置した皆さまの声をご紹介します。



Fujisawa SSTコンソーシアム提供

**住宅用0円ソーラーを
利用した方の声**

太陽光パネルを共同購入した方の声

**事業用太陽光発電の
補助金を利用した方の声**

初期費用
0円



猛暑続きの夏も自家発電で電気代が安定! 太陽光パネルや蓄電池の設置のために数百万円をかけることはハードルが高いですが、初期費用0円で設置することができました。高齢の父も電気代を心配せず、安心してエアコンを使うようになりました。

※今年のリース料の支払いが済

スケールメリットで
みんなでお得



災害などによる停電の不安を解消! 太陽光パネルは普通に設置すると高価なので共同購入に申し込みました。我が家のように新築時ではなく後付けでも、災害時や停電に備えて十分な満足と安心が得られます。

※共同購入は2024年導入を希望し、一括納付することで導入より早く導入できるメリットがございます。
※事前日産の住宅用共同購入事業の募集は終了

コスト削減



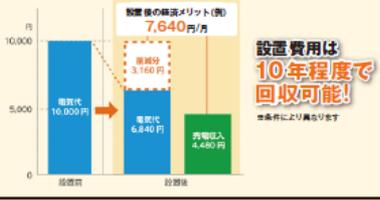
株式会社 瀬戸水産

電力購入量を20%削減!
電気代が高騰している今、補助金を活用して太陽光パネルを設置したことで、大きなコスト削減となっています。また、脱炭素に取り組んでいることが企業イメージの向上につながっています。

意外と知らない太陽光発電 太陽光発電のギモンを解決!



- Q** 太陽光発電設備を設置するにはいくらかかるの?
A 一般的な住宅(4kW)の場合、設置費用はおおよそ100万円です。
Q 太陽光発電はお得なの?
A 電気代を節約できたり、余った電力を売ることができたりするのでお得です。



- Q** 寿命はどのくらい?
A パネルの寿命は25~30年程度、発電した電力を使用するのに必要なパワーコンディショナーの寿命は10~15年程度です。
Q 「初期費用0円」の仕組みは?
A 事業者が負担するので初期費用はかからず、設置した装置のリース料や発電された電力のうち使用した分の電気料金を事業者が支払う仕組みです。
Q 停電時でも使えるの?
A 日中、晴れていて、太陽光パネルで発電している時は停電時でも電気を使うことができます。蓄電池があれば、夜間や悪天候、災害時でも電気を使うことができます。
Q 太陽光パネルを導入したらどのくらいのCO₂削減量になるの?
A 一般的な住宅(4kW)の場合、1年間のCO₂削減量は約2.12tになります。(スギの木約240本が1年間に吸収する量に相当)

今すぐ身近でできること

家庭でできるCO₂削減の取り組みには節約につながるものもあります。まずは身近なことから始めてみましょう。

- 暖房便座の温度は低めに**
 節約効果 ▶ 約710 円/年
 CO₂削減量 ▶ 11.64 Kg/年
- 入浴は時間をあけずに**
 節約効果 ▶ 約6,190 円/年
 CO₂削減量 ▶ 85.19 Kg/年
- 冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」に変える**
 節約効果 ▶ 約1,670 円/年
 CO₂削減量 ▶ 27.21 Kg/年
- 白熱電球から省エネ型のLEDランプに交換**
 節約効果 ▶ 約2,430 円/年
 CO₂削減量 ▶ 39.69 Kg/年
- 冬の暖房時の室温は20℃を、夏の冷房時の室温は28℃を目安に**
 節約効果 ▶ 約1,430 円/年 夏 約820 円/年
 CO₂削減量 ▶ 約23.40 Kg/年 夏 約13.33 Kg/年
- 冷房庫の設定温度を「強」から「中」に変える**
 節約効果 ▶ 約1,670 円/年
 CO₂削減量 ▶ 27.21 Kg/年

これを全部実行できたら
 光熱費は1世帯当たり年間約**1万4千円**お得!
 CO₂削減量は
 1世帯当たり年間約**213kg**
 県内全世帯(約440万世帯)だと年間約**94万t!**
 スギ林約11万ha分の吸収量に相当
 東京ドーム約2万3千個分!

「かながわ脱炭素アクションフォーラム」を開催!

- 日時: 令和7年1月11日(土) 10時~16時30分
- 場所: 新都市ホール(そごう横浜店9階)など
- 内容: ○世界初のマルチメディア地球儀「触れる地球」の開発者である竹村眞一氏(京都芸術大学教授)によるセミナー
○小泉進次郎氏、竹村眞一氏、ふきたろう氏、県立高政生によるパネルディスカッション 他

今注目のペロブスカイト太陽電池とは?

かながわ発の次世代型太陽電池です。県は、早期実用化を目指し、企業と連携した実証事業を進めています!

特徴: 薄い! 軽い! 曲げられる!

こんなところにも設置が可能に(イメージ図)

- ビルの窓面
- ドローン/飛行機
- 電気自動車

みんなでCO₂地球に良いこと

CO₂削減のイメージイラスト。地球、太陽電池、省エネ家電、カーボンニュートラルなどのキーワードが描かれています。

太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる

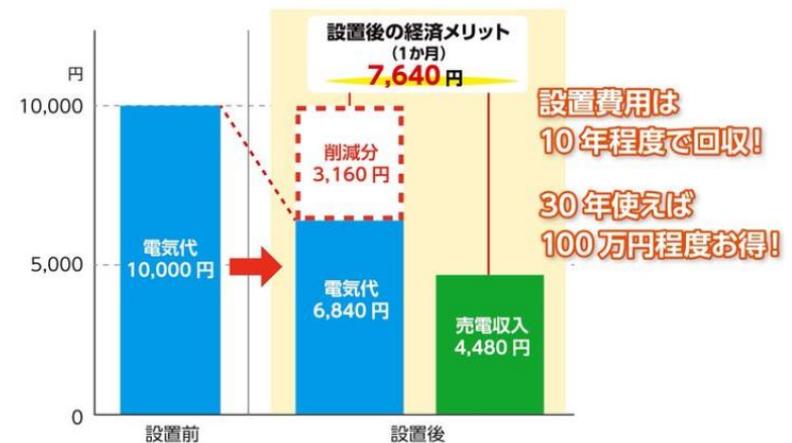
太陽光発電は クリーンなエネルギー

日々の暮らしにおいて、私たちはたくさんのエネルギーを使い続けています。その中でも、太陽光発電は二酸化炭素を排出せず、石油や石炭などの化石燃料に比べて、環境にやさしいクリーンなエネルギーです。

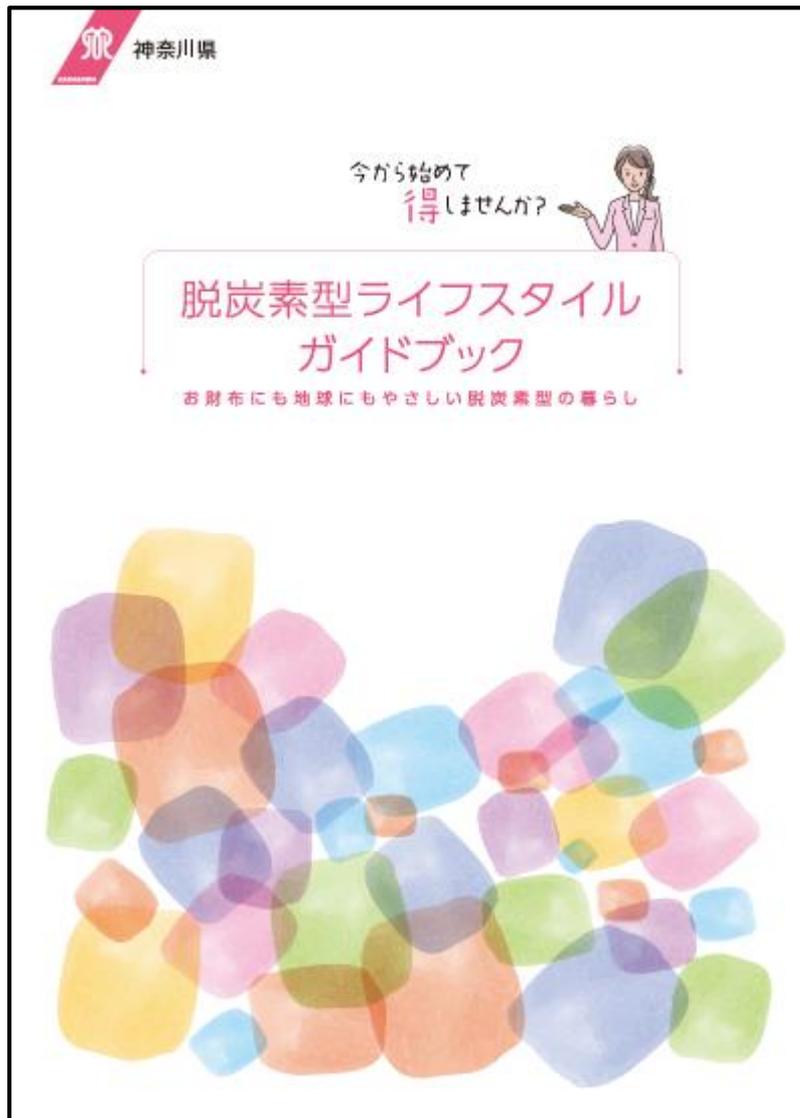


設置費用は 10年程度で回収

太陽光発電には、経済的なメリットもあります。もちろん、最初に設備を設置するための費用は発生しますが一般的にはメンテナンス費用を含めても、10年程度で設置費用を回収することができます。



脱炭素型ライフスタイルへの転換



県ウェブページ

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f535266/index.html>

脱炭素型ライフスタイルへの転換

リビングでの脱炭素型ライフスタイルを紹介します!



○ ご家庭の家電を省エネ家電に買い替えると…

10年前のエアコンをお使いの皆様へ朗報です!
最新の家電に買い替えると、
1年間で約2,850円もお得になります!



最新エアコンならこんなことができます! (※搭載されている各機能はエアコンの機種によって異なります。)

1. キレイな空気をキープして清潔空間に

- 花粉・タバコの煙・浮遊菌などを除去する空気清浄機能や除菌機能付きの製品もあります。



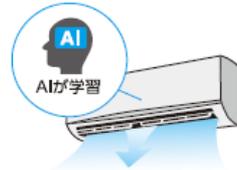
2. 手間をかけずにお手入れカンタン

- ホコリ・カビ・菌・においなどの付着を抑制・除去する多彩なクリーン機能を搭載しています。
- 自動でフィルターのお掃除をしてくれるタイプもあります。



3. 賢い設定機能でいつでも快適&節電

- 高性能センサーやAI(人工知能)で部屋の状況を学習し、体感温度など人の状態を見極めて快適にする製品があります。
- カメラや人感センサーにより気流をコントロールして必要なエリアを冷暖房することで節電する製品もあります。



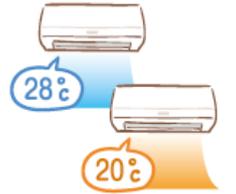
出典：一般財団法人家電製品協会2022年度版スマートライフおすすめBOOK
<https://shouene-kaden2.net/>

▶ 今日からできるリビングでの脱炭素型ライフスタイル

これからできそうなものに をつけてみましょう!

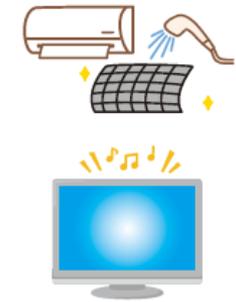
エアコン

- | | こんなにお得! | CO ₂ 削減量 |
|---|------------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 夏の冷房時の室温は28℃を目安に | 940円 / 年 | 14.2kg / 年 |
| <input type="checkbox"/> 冬の暖房時の室温は20℃を目安に | 1,650円 / 年 | 24.9kg / 年 |
| <input type="checkbox"/> フィルターを月に1回~2回清掃 | 990円 / 年 | 15.0kg / 年 |



テレビ

- | | こんなにお得! | CO ₂ 削減量 |
|---|----------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 画面の輝度(明るさ)を下げる | 840円 / 年 | 13.2kg / 年 |



電球

- | | こんなにお得! | CO ₂ 削減量 |
|---|------------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 白熱電球を蛍光灯に取り替える | 2,600円 / 年 | 39.5kg / 年 |
| または | | |
| <input type="checkbox"/> 白熱電球を省エネ型のLEDランプに取り替える | 2,790円 / 年 | 42.3kg / 年 |



年間TOTAL 約7,210円もお得! 109.6kg CO₂削減!

出典：「省エネ性能カタログ2021年版」(資源エネルギー庁)を基に神奈川県作成
省エネ効果の算出根拠 金額換算係数 電気31円/kWh
CO₂排出係数 電気 0.470kgCO₂/kWh

脱炭素型ライフスタイルへの転換

キッチンでの脱炭素型ライフスタイルを紹介します!



○ ご家庭の家電を省エネ家電に買い替えると…

10年前の冷蔵庫をお使いの皆様へ朗報です!
最新の家電に買い替えると、1年間で
約5,300円～約7,160円もお得になります!



最新冷蔵庫ならこんなことができます!

1. もうメニューに困らない! レシピ提案

● 食材の在庫に合わせたレシピ、季節ごとのメニューなど各種機能を活用した、多彩な献立を提案してくれます。

2. お買い物スピードアップ、買い忘れも予防

● スマートフォンで庫内を撮影した画像が記録でき、買い忘れや重複買いが防げます。

3. うっかり閉め忘れても知らせてくれる

● アラーム音が聞こえない場所でもスマートフォンが閉め忘れをお知らせします。離れて暮らす家族に扉の開閉で使用状況を知らせるタイプもあります。

4. お出かけ先から運転状況を確認、手軽に変更

● 庫内の温度や各種設定、製氷タンクの水切れなどの運転状況をスマートフォンで確認したり、部屋ごとの冷却モードや節電設定の変更も手軽にできます。

5. 生活パターンに合わせてかしく省エネ

● 扉の開閉状況などから、外出中や就寝中には自動的に省エネ運転に。気温情報を取得して、冬期に省エネ運転ができるモデルもあります。



▶ 今日からできるキッチンでの脱炭素型ライフスタイル

冷蔵庫

- こんなにお得! CO₂削減量
- 設定温度を「強」から「中」に変える 1,910 円 / 年 29.0kg / 年
 - 食品をつめこみすぎないようにする 1,360 円 / 年 20.6kg / 年
 - 壁から適切な間隔で設置する 1,400 円 / 年 21.2kg / 年
※ 設置に対する放熱スペースは、冷蔵庫によって異なります。各メーカーのカタログ等をご確認ください。



壁から適切な間隔

電子レンジ

- こんなにお得! CO₂削減量
- 下ごしらえをガスコンロ利用から電子レンジ利用に変える(葉菜の場合) 1,090 円 / 年 12.7kg / 年
 - 下ごしらえをガスコンロ利用から電子レンジ利用に変える(根菜の場合) 1,030 円 / 年 11.2kg / 年
 - 下ごしらえをガスコンロ利用から電子レンジ利用に変える(果菜の場合) 1,170 円 / 年 13.6kg / 年



ガスコンロ

- こんなにお得! CO₂削減量
- コンロの炎が鍋底からはみ出さないように調節 430 円 / 年 5.4kg / 年



年間TOTAL 約8,390円もお得! 113.7kg CO₂削減!

出典:「省エネ性能カタログ2021年版」(資源エネルギー庁)を基に神奈川県作成
省エネ効果の算出根拠 金額換算係数 電気 31 円 / kWh
CO₂排出係数 電気 0.470kgCO₂/kWh
金額換算係数 ガス 180 円 / m³
CO₂排出係数 ガス 2.277kgCO₂/m³

脱炭素型ライフスタイルへの転換

バスルーム・トイレの脱炭素型ライフスタイルを紹介します!



○ 今日からできる脱炭素型ライフスタイル

お風呂

- | | こんなにお得! | CO ₂ 削減量 |
|---|------------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> シャワーは不必要に流したままにしない | 3,300円 / 年 | 29.1kg / 年 |
| <input type="checkbox"/> 入浴は間隔をあけずに入る | 6,880円 / 年 | 87.0kg / 年 |



トイレ(暖房便座)

- | | こんなにお得! | CO ₂ 削減量 |
|--|------------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 使わないときはフタを閉める | 1,080円 / 年 | 16.4kg / 年 |
| <input type="checkbox"/> 暖房便座の温度は低めに | 820円 / 年 | 12.4kg / 年 |



暖房便座温度 **低**

年間TOTAL 約12,080円もお得! 144.9kg CO₂削減!

出典:「省エネ性能カタログ2021年版」(資源エネルギー庁)を基に神奈川県作成
省エネ効果の算出根拠 金額換算係数 電気 31円 / kWh
CO₂排出係数 電気 0.470kgCO₂/kWh
金額換算係数 ガス 180円 / m³
CO₂排出係数 ガス 2.277kgCO₂/m³
金額換算係数 水道228円/m³

○ 節水も大事な見直しポイントです!

浄水や送水、利用後の下水処理には電力が必要になるため、家庭での節水が、省エネやCO₂排出の削減につながります。

水を使うと、上水下水で電力を使いCO₂が発生



出典: 一般社団法人日本レストルーム工業会「節水啓発チラシ」

▶ 自分でできる省エネリフォーム「省エネDIY」

リフォームが難しい集合住宅や、予算が足りずリフォームできないお部屋も、夏は涼しく、冬は暖かく過ごせるように、手軽にできる「省エネDIY」をしてみませんか。

○ 暖かい空気を逃さない!窓の「省エネDIY」

窓用の断熱シート・断熱フィルムなどで窓ガラスの断熱をすると、暖房で暖まった室内の熱が外へ逃げるのを防ぐことができ、暖房が効きやすい快適な部屋になります。

※窓ガラスの種類によって、使用できる製品が異なります。
※製品によって断熱性能が異なります。



○ 足元の冷えを防ぐ!床の「省エネDIY」

電気カーペットの下に断熱マットを敷いたり、電気こたつの敷布団を厚手のものにするなどで、床から熱が逃げることを防ぎ、効率よく温まります。

また、床にコルクマットを敷くと、床からの冷たい空気を防ぐことができます。



感謝の心 食べ残しゼロ (食品の食べ切り、食材の使い切り)

- 食材を無駄にしないレシピを活用
- 長期保存に効果的な冷凍保存等を活用
- 消費期限の近い商品をお得に買う
- フードドライブで余った食品の活用
- 外食時に食べきれなかった食べ物の持ち帰り
- フードシェアリングサービスを活用



**食材が無駄にならないし、
食費も節約できた！**



食品ロス削減に向けた県の取組

消費者に向けた外出時の「食べきり」の普及啓発



【外出時における「食べきり」活動】

①適量を注文する ②食べきりの声かけ ③最後に作ろう食べきりタイム

👉 ポスターは、県HPからダウンロード可能

食品ロス削減に向けた県の取組

小売店と連携し「てまえどり」運動の普及啓発を実施

県内のコンビニ・スーパーと連携してキャンペーンを実施中



レーンPOP

宅配便は一度で受け取る

再配達により年間約25.4万トン※のCO₂が余計に排出
(約9万世帯の家庭が年間に排出するCO₂の量に相当)

⇒トラックドライバーの負担も増大！

⇒仕事から帰宅後に再配達を依頼するのも手間！

※令和2年度国土交通省試算より



再配達防止のために

- 受取日時を指定
- 受取先をコンビニ等に指定
- 宅配ロッカーの利用
- 自宅に宅配ボックスを設置
- 置き配を利用

予定通り受け取れて
ラクだし自分の時間
もできた！



デコ活

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向け、2022年10月に発足した国民の行動変容・ライフスタイル転換を強力に後押しするための新しい国民運動

脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・絵姿をご紹介しますとともに、
国・自治体・企業・団体等が連携し、国民のみなさまの新しい暮らしを後押しします。



神奈川県もデコ活宣言を実施しています。

「デコ活アクション」について

- 具体的な取組の事例として、3分野、計13種類の「デコ活アクション」を決定しました。
- 以下の事例に限らず、暮らしが豊かになり、脱炭素などに貢献していくものは、すべて「デコ活アクション」です。

分類		アクション
まずはここから	住 デ	電気も省エネ 断熱住宅 （電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む）
	住 コ	こだわる楽しさ エコグッズ （LED・省エネ家電などを選ぶ）
	食 カ	感謝の心 食べ残しゼロ （食品の食べ切り、食材の使い切り）
	職 ツ	つながるオフィス テレワーク （どこでもつながれば、そこが仕事場に）
ひとりでのCO2が下がる	住	高効率の給湯器、節水できる機器を選ぶ
	移	環境にやさしい次世代自動車を選ぶ
	住	太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる
みんなで実践	衣	クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む
	住	ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する
	食	地元産の旬の食材を積極的に選ぶ
	移	できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する
	買	はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う
	住	宅配便は一度で受け取る

令和6年度 環境課研修

脱炭素社会の実現に向けて

令和7年2月

株式会社ナレッジリーン